

### 【観光ガイドの育成と体験型観光の取り組みについて】

E：今年の3月末まで香南市の地域雇用創出協議会の中で仕事をさせてもらって、その中で案内人のセミナーなどもずっとやってきたんですが、協議会の事業が終わってしまうということで、「香南市案内人」という組織を作って、事務局として参加させていただいています。設立した案内人のグループは大体12名程度で、塩の道の保存会の方などと一緒に、地域の案内人ガイドさんを作っていきたいと考えています。やりたいという方はたくさんいらっしゃいますが、案内したり、説明したりとか（できるようになるのは）、やっぱり一定時間なんかもかかりますし、その勉強会というものもやっていかなければいけないかなと思ってます。

また、体験観光ということで、香南市で取り組んでおり、昨年知事にもYASU海援隊の（シーカヤックを）体験していただきましたが、そういう核になっていろんな体験ができる組織づくりがまだまだできていないところがあるのではないかと思います。そういうところを行政と一緒にやっていけば、地域のコミュニティビジネス的なものになっていくのではないかなと思ってます。その中で、何か自分もそういうことで参加しながら一緒にやっていければなと思います。

知事：観光客の皆さんを地域地域で受け入れていける組織づくりということは、本当、重要だと思いますし、今、「志国高知・龍馬ふるさと博」を開催していますが、多分、この期間を通じて、そういう組織が県内全域にいかにかできるかということが、ある意味イベントに頼らない観光の自力の底上げを図るためには重要なことなんだろうと思います。

昨年の龍馬伝があって、「土佐・龍馬であい博」を開催して、400万人観光で1千億円産業を打ち出して行って、「高知県は全国の観光地なり」ということを、この機会を通じて全国に訴えかけています。それで今年、大河ドラマの翌年は、多くの県でご存知のとおり、反動で大河ドラマの前の年よりも落ち込むというのが普通です。それを何とか防ぎたい、少しでもプラスになることで、全体として底上げが図られたというふうにしていきたいということで、大河ドラマが終わった翌年にイベントを敢えて打つのは高知県だけだそうですけど、今年、「志国高知・龍馬ふるさと博」を実施しているわけです。

この1年、反動減のマイナス効果をいかに抑えるか、むしろいかに底上げにつなげていくかが課題だと思ってますが、その底上げができるかどうかということは、より具体的にいけば、まさにおっしゃったような組織があちこちにいかにかうまくできるかということだと思うんですね。

地域地域でいろんな素晴らしい観光資源があって、体験ができる所があるけれど、行ったら今日は雨だからやらないと言われた。これじゃあ、観光商品になりません。さらに旅行エージェントの皆さんからは、「高知はそういうことになるので、商品に組み込めません」と言われて、そういう所には来てくれない。「定時」「定量」「定価格」「定品質」の4定条件、これが揃った形で地域の観光資源をしっかりと提供できるようにしないとダメですね。

これをできる組織をいかに作っていくか、それともう1つは、地域地域でそういう資源がありますが、残念ながら東京ディズニーランドみたいにドカンとインパクトがあるところまではいかない。いろんなものと組み合わせて全体として非常に満足度が高くなるのだとしたら、広域でそういう観光資源を組み合わせて連携して、外に売っていくことが必要だろうと思います。そういう点で、「物部川地域観光振興協議会」という組織が今度できたんだそうで、この広域連携の仕組みができたのはすごくいいことだと思います。こういう地域地域で4定条件を目指した組織がしっかりできて、確実にビジネスとして観光客を受け入れられるような体制を作っていく。しかもそれが広域で連携をして、対外的に発信をしていく、こういう体制ができるようになるまでの期間、いわばゆりかごのようなものが、私は「ふるさと博」の期間だと思っています。イベント打って、対外的に一定予算も使って、テレビにも取材してもらって売り込みを図っていく、そしてブームが衰えないようにして、多くのお客さんがきてもらうようにしている間にしっかり体制を整えて、気がついたら高知県はそういうイベントに頼らなくても十分全国的に本物の観光資源で売っていける所になっていくというのを目指したいと思っています。

E：ボランティアガイドさんなんかは、お客さんが来ないと、なかなかしゃべる機会がないということで、県内でボランティア組織がいくつかできていますので、何とかそこの方々との交流ができればすごくいいと思います。例えば、香南市に（他の地域の方が）来ていただいて、今（香南市で）ガイドをやっている人はちょっと勉強をしながらしゃべったりという交流ができないかなと考えています。お互いが行ったり来たりしながら、交流とか、あそこをこういうふうにしやべればよかったとかいうのでステップアップしていけたらと考えています。

知事：室戸もジオパークでやってますしね、北川村でも慎太郎さんで盛り上がっている、安芸は弥太郎で盛り上がってますしね、そういう皆さんで交流していただいたらいいかもしれませぬ。それは考えてみましょう。